こんにちは！

チャイルド・リソース・センターは、

- 虐待をしてしまう
- 子どもとどう関わっていいのかわからない
- 子育てに自信がない

そんな**親子を応援**します！！

●提供しているもの

- ＣＲＣ親子プログラム　ふぁり
- 講 演・研 修
- ほっと・いっぷくの会（フォローアップの場）

●目　的

親が親としての自分を認め、子どもに必要な関わりに気づき、子どもを受け止め、子どもの安全基地になれるように応援します

●大切にしていること

この世界は安心な場所なのだと子どもたちが知り、
自分が生まれたことを肯定して、
人とつながって生きていくことに
希望を持てるようになりますように。

「チャイルド・リソース」って？

“**子どもの持つ力や可能性**”を意味します。
法人名には「子どもの持つ力や可能性を子ども自身、家族、子どもと関わる大人たちと一緒に発掘していきたい!!」という思いを込めました。

●親子へ●「ＣＲＣ親子プログラム　ふぁり」

「親」と「子」がつながるために（親子関係の再構築）

●特　　徴：安心な場で、親子で楽しい時間を創っていきます。
親は子どもと一緒に過ごす体験を通し、子どものことや関わり方を学ぶことができます。

●実 施 回 数：全１０回程度　（他に、フォローアップを実施）

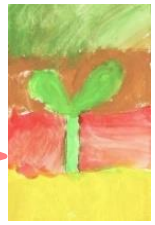
●概　　要：１回あたり１時間半～２時間で「親子交流時間」＆「親時間」
親子交流時間：親子で一緒に過ごす（自由遊び、散歩、クッキングなど）
親時間：親が、これまでの体験を振り返りながら、子どもとの具体的な関わりを学ぶ（しつけ、承認、子どもの成長、子どもとの時間、マイリソースなど）

＊「CRC 親子プログラム ふぁり」は行政（児童相談所）や児童福祉施設の依頼を受けて行います。

こんな声が
寄せられています

最初はいやだったけど、
受けてよかった。

受けなかったら、
今みたいに子どものことを
考えられなかった。



悪循環からは
一人では抜け出せない。
聞いてくれる人、
わかってくれる人が
いるだけで違う。

●支援者へ●「講演・研修」

様々な分野の支援者が連携し、より広がりのある支援をともに実現するために

●親子の成長発達を願い支援に関わる方々に向けて、
親子支援や親理解について講演・研修を行います。

●これまで開催した研修会・講演会（抜粋）
- 児童虐待相談担当職員のための連続研修会
- 社会的養護にある被虐待児と関わる支援者のための研修会など

●ほかに研修講師派遣も行っています。